

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公開番号】特開2006-343409(P2006-343409A)

【公開日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-050

【出願番号】特願2005-166953(P2005-166953)

【国際特許分類】

G 02 F 1/13357 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/13357

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月13日(2008.5.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電気配線と電極部が形成された回路基板と、

前記回路基板の前記電極部に実装され、青色光を出射する青色LED素子と、

前記青色LED素子を被覆する第一の非通水性材料と、

前記回路基板の前記電極部を除いた部分を被覆するように設けられた第二の非通水性材料と、

前記第一の非通水性材料の中に設けられ、前記青色光を緑色光に変換する緑色蛍光体粒子と、前記青色光を赤色光に変換する赤色蛍光体粒子と、を備える照明装置。

【請求項2】

電気配線と電極部が形成された回路基板と、

前記回路基板の前記電極部に実装され、青色光を出射する青色LED素子と、

前記青色LED素子を被覆するように設けられた透光性材料と、

前記透光性材料を被覆するように設けられた第一の非通水性材料と、

前記回路基板の前記電極部を除いた部分を被覆する第二の非通水性材料と、

前記透光性材料の中に設けられ、前記青色光を緑色光に変換する緑色蛍光体粒子と、前記青色光を赤色光に変換する赤色蛍光体粒子と、を備える照明装置。

【請求項3】

前記第一の非通水性材料は分離した二つの層からなり、前記赤色蛍光体粒子と前記緑色蛍光体粒子は前記第一の非通水性材料のそれぞれ異なる層に設けられたことを特徴とする請求項1に記載の照明装置。

【請求項4】

前記分離した二つの層が異なる材料であることを特徴とする請求項3に記載の照明装置。

。

【請求項5】

前記回路基板は、前記青色LED素子が実装されている面とは反対側の面が第三の非通水性材料で被覆されたことを特徴とする請求項1～4のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項6】

前記赤色蛍光体粒子と前記緑色蛍光体粒子が非通水性材料により被覆されたことを特徴とする請求項1～5のいずれか一項に記載の照明装置。

【請求項 7】

非自発光型の表示素子と、前記表示素子を照明するために設けられた請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載された構成の照明装置を備えることを特徴とする表示装置。